

ひがしなり だより

Higashinari

防災
特集
〔風水害編〕
保存版

風水害編 特集号の
おもな記事

- 風水害対策……………5面
- 東成水害ハザードマップ……6～7面
- 日頃から風水害時に備えよう!…8面

2025年(令和7年)6月発行

The City of Osaka website offers information in multiple languages.

風水害対策

「もしものとき」にあわてないために

災害はいつどこで起こるかわかりません!

令和6年能登半島豪雨は、9月21～22日にかけて能登半島の北部で記録的な大雨となり、石川県輪島市では最大1時間降水量121mm、3時間降水量220mmなど観測史上1位の記録を更新し、この災害では**線状降水帯**が発生しました。

豪雨災害・地震災害ともに、いつどこで起こるか予測できないものであるからこそ、平時からの対策が重要です。防災特集号を水害ハザードマップ(6～7面)と合わせて保存し、有効にご活用ください。

※線状降水帯…次々と発生する発達した雨雲(積乱雲)によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される、線状に伸びる長さ50～300km程度、幅20～50km程度の強い降水をとまなう雨域のこと



家族の防災会議を開きましょう!

どのような場合にどこへ避難するか、あらかじめ適切な避難行動を考えておくことが大切です。
一緒に住んでいる方や、離れた家族や友人などと共有することも重要です。



〔主な検討事項〕

- 避難場所や落ち合う場所
- 安否確認の方法(連絡手段など)
- 避難出口の確認

家族の防災会議(大阪市ホームページ)



マイタイムラインを作ろう!

家族や友人などと話し合ったことや自分自身で考えた「自分の逃げ方」を、**マイタイムライン**や**緊急連絡カード**などにまとめましょう!

マイタイムラインの様式、記入方法など

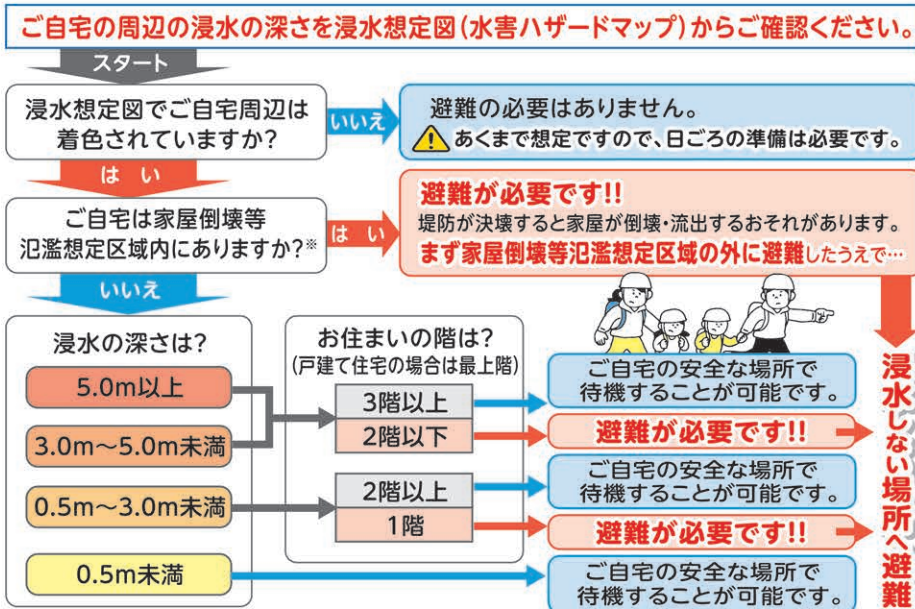


大阪市



災害ごとに避難のタイミングと避難先を確認しましょう!

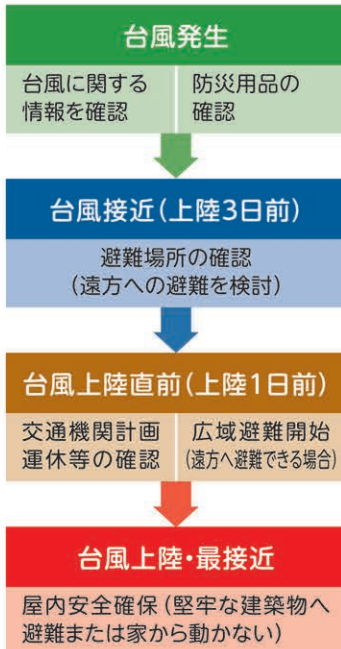
《水害時》(避難情報警戒レベル3以上発令時) 河川等氾濫など水害への備え 避難フロー



⚠ 上記はあくまで目安です。建物により居室の床の高さが異なりますので、上記図によらない場合があります。また、老朽化した木造家屋の場合は家屋倒壊等氾濫想定区域外であっても家屋の倒壊・流出の可能性もあります。

※外出時は、「お住いの階は?」を「滞在場所(勤務地、宿泊先)の階は?」と読み替えてください。

《台風発生時》



《水害ハザードマップ》

大阪市

全国



(日本語版)

水害ハザードマップ(大阪市ホームページ)



(多言語版)
(Multilingual Version)

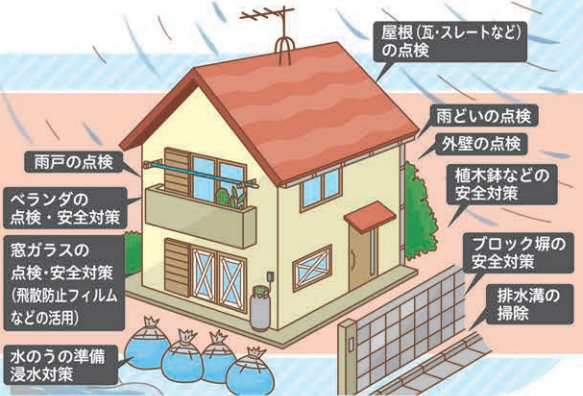


ハザードマップ
ポータルサイト
(国土交通省ホームページ)



暴風・竜巻の備えも!!

毎年強風注意報が50回前後、そのうち暴風警報が複数回発生しています。また、竜巻の注意喚起も年に複数回発表されています。お住まいや所有の空家の対策を怠らないようにしましょう!



勤務先や通学先、旅行先のハザードマップも確認しましょう!

災害は自宅にいるタイミングで発生するとは限りません。発災時に自分がどこにいるかによってとるべき行動も異なります。勤務先や学校、お出かけ先などのハザードマップをあらかじめ確認し、万が一の際の行動を決めておくようにしましょう。



外出していた場合